

## ビジネスアイデアの概要

中古車業界において車両の残寿命を予測することが困難であるという課題があり、その結果、良質な中古車が海外に輸出され資源的観点で国富流出の原因となっている。この課題を解決するためにエッジAIによる主要部品の残寿命予測技術の事業化を目指す。

## ビジネスアイデアを事業化するための課題

- ・ 技術シーズ(オート エンコーダによる劣化診断技術)の開発
- ・ 部品それぞれの特性に応じた診断ロジックの開発

## 事業化の見通し

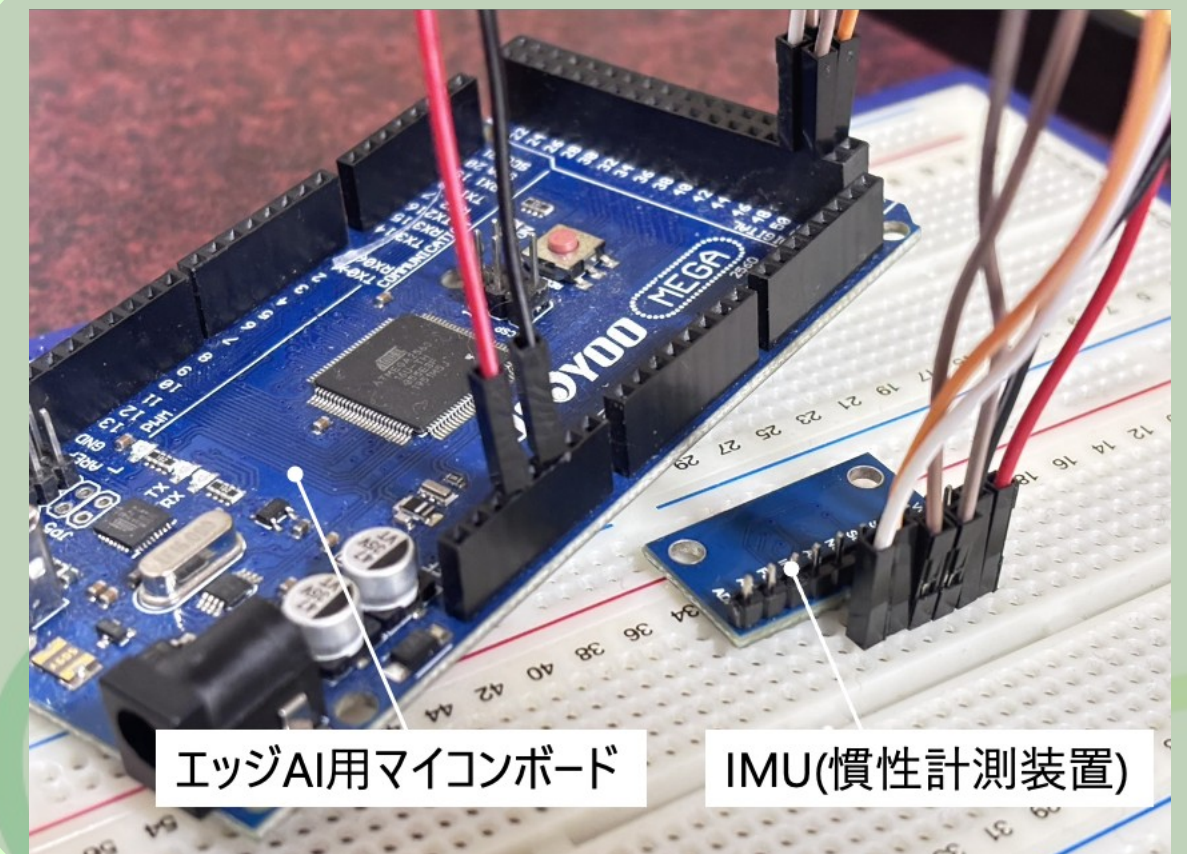
車両の保守・運用領域では、IoTやデータ活用による予知保全・フリート最適化を軸に、すでに複数のユニコーン級スタートアップが誕生している。本領域は、車両という長寿命アセットを対象とした収益モデルを構築できる点に加え、脱炭素・資源循環という不可逆な社会要請とも強く接続しており、スタートアップがスケールしやすい構造を持つ市場である。

## 事業者情報



ReAxel Technologies  
リアクセルテクノロ  
ジーズ  
代表 鳥越 誠也

## ビジネスアイデア概要図等



エッジAI用マイコンボード

IMU(慣性計測装置)